

平成26年度 全国高等学校総合体育大会バスケットボール競技 第67回全国高等学校バスケットボール選手権大会

(女) 4 回戦

試合日: 2014/08/05
開始時刻: 13:20~
会場: 八千代市民体育館
コート: Nコート
試合順: 第3試合(女) 4 回戦

Team A		Team B
桜花学園	65	東京成徳
(愛知県)		(東京都)

TeamA(桜花学園)

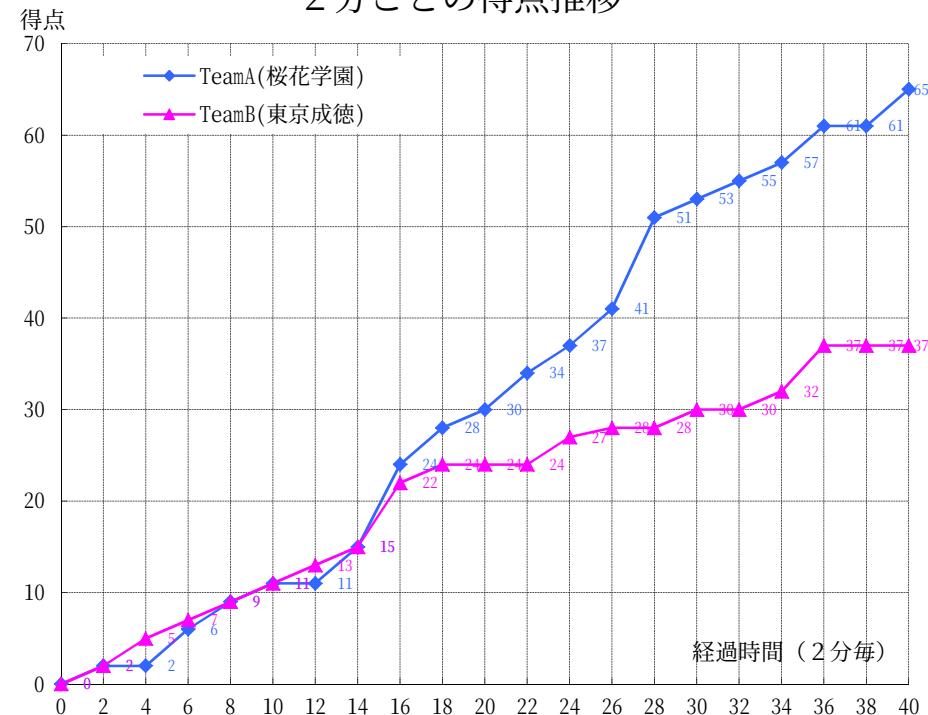
No	PT	選手名	得点	3 rd イント	2 nd イント	フリースロー	反則	リバウンド			アシスト	ブロックショット	ターンオーバー
				成	成	成		off	def	計			
4	◎	高辻 真子	11	1	4	0	1	0	3	3	9	0	4
5	◎	上田 祐季	11	1	4	0	3	3	5	8	1	0	2
6	◎	若原 愛美	9	1	3	0	1	4	6	10	3	0	1
7	◎	加藤 優希	21	0	10	1	0	5	2	7	1	2	1
8	○	脇 梨奈乃	2	0	1	0	0	2	0	2	1	1	0
9	○	遠藤 桐	0	0	0	0	0	1	2	3	1	0	1
10	-	平野実月	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
11	○	矢田 真悠	2	0	1	0	0	1	1	2	0	0	0
12	○	粟津 雪乃	2	0	1	0	0	0	1	1	0	1	0
13	-	梅沢 樹奈	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
14	○	米長 華菜	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
15	◎	馬瓜 ステファニー	7	0	3	1	0	2	5	7	0	2	1
16	-		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
17	-		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
18	-		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Team / Coach:							0	4	1	5			3
合 計				65	3	27	2	22	26	48	16	6	10

TeamB(東京成徳)

No	PT	選手名	得点	3 rd イント	2 nd イント	フリースロー	反則	リバウンド			アシスト	ブロックショット	ターンオーバー
				成	成	成		off	def	計			
4	◎	多久 文乃	5	1	1	0	3	2	6	8	2	0	4
5	○	小澤 美咲	5	1	1	0	2	1	2	3	0	0	2
6	◎	川井 麻衣	10	2	2	0	3	1	3	4	1	1	4
7	◎	田中 真美子	7	0	2	3	1	5	3	8	4	2	3
8	○	風見 葵	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
9	-	横川 清香	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
10	◎	松本 まさみ	4	0	2	0	0	2	3	5	1	0	1
11	○	澤田 萌	2	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0
12	○	小沼康乃	2	0	1	0	0	0	0	0	1	0	1
13	○	津野 文香	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0
14	○	植松 莉佳	0	0	0	0	2	2	1	3	0	0	2
15	◎	神崎 璃生	2	0	1	0	0	0	3	3	0	0	3
16	-		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
17	-		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
18	-		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Team / Coach:							0	1	6	7			3
合 計				37	4	11	11	14	27	41	10	4	20

TO / CK / SS 千葉県高体連バスケットボール専門部所属高等学校バスケットボール部

2 分ごとの得点推移



タイムアウト

	前半(1・2 nd Q)	後半(3・4 th Q)	延 1	延 2	延 3	延 4
TeamA	7:11	35:03				
TeamB	16:57	21:27				

【戦評】

第 1 P、立ち上がりから両チームとも気合の入ったディフェンスでお互いにプレッシャーをかけ、シュートミス誘い、ロースコアの展開になる。(11-11) 第 2 P に入っても展開は変わらず、東京成徳は桜花学園 # 15 を徹底マークで仕事をさせない。交互に得点を取り合って、わずかに桜花学園リードで前半が終わる。(30-24) 第 3 P、桜花学園は # 6 のジャンプシュート、# 4 のスティールで 10 点差。東京成徳はタイムアウトで流れを切ろうとするが、波に乗った桜花学園はここから一気に攻撃する。ディフェンスも一層激しくなり、東京成徳は得点出来ない。(53-30) 第 4 P、東京成徳はディフェンスを 1-2-2 プレスに変えるも桜花学園はルーズボール、リバウンドを支配して点に結びつける。後半、東京成徳 # 5、# 7 の攻撃も単発に終わる。(65-37) で桜花学園が準決勝進出をきめた。桜花学園のバランス力が際立った試合だった。

審判	清水 幹治 / 北島 寛臣 /	戦評	笈川 徹
----	-----------------	----	------

千葉県高体連バスケットボール専門部